

みなさまと デジタルドルフィンズをつなぐ 手づくり情報誌



ありがとう新聞 Vol.2

2007年2月号

月1回
お届けする
ラブレター♪



デジタルドルフィンズ
事業部と、デジタルドルフィンズ
応援団長のよしこちゃん
合作の新聞!

第2回 とっげき★インタビュー

デジタルドルフィンズを
実際に導入された
会社さんを、「応援団長」が
突撃インタビューするコーナーです♪

株式会社戸富

<http://www.to-tomi.co.jp/>



こんにちは!
イズモッチです。

右上のイラストは、社長のイズモッチさん。一見コワモテ系のおじさまですが、お話しはじめますと、趣味の植物を育てることなどをやさしく語り始めるカワイイ系の方です(笑)。

イズモッチこと出雲雅則さんは創業160年の会社の5代目さんです。すごいですね!元々は木製建具製造業だったそうですが、時代の要望に合せ、木製が金属製になったり、現在は特注のあらゆる商品の製造販売をされておられます(詳しくは上記のホームページにて♪)。



大阪で有名な梅田・丸ビルの上にある看板の鉄板も製作されたそうですよ。競争が激しい中で、たくましく生きていこう!と、ものすごくパワーがみなぎっている出雲さんは、様々なセミナーや、勉強会に参加

されておりそんな中、古芝社長と出会った...いや、**数十年ぶりに再会**されたそうです。実はお二人、**学生時代の同級生**だそうです!そこで私は「学生時代の古芝社長は、どんな方でしたか?」と伺いますと「**印象の薄い子**でした...今の姿からは全然想像出来ませんが」驚きです。人は数十年も経てば、変わるのですネ(古芝さん、ゴメンナサイ)。もの静かだった「古芝少年」に、一体何があり、今ののような素敵で積極的なお方になられたのか、とても興味がありますよね。

戸富さんの会社の外壁と夏に美しい花が咲くノウゼンカズラ。本格的でステキなガーデニングですネ



古芝社長の子ども時代を急ぎよインタビュー!



古芝三兄弟の下には、妹さんがおられるそうですヨ〜♪

右側が中学一年の古芝少年。昔も今も笑顔がほんとステキですよ。左隣と下は弟さん。下の幼児は三男の善己さん。とっても頼りがいのあるご長男さんです。

古芝社長は幼少より、ご先祖を大切にする精神をご両親から育まれてこられ、また戦車などのプラモデルを作っては解体するのが大好きな少年だったそうです。今の古芝さんの**ありがとう精神**と、**ものづくりへの愛情**や才能は、この頃からすでにあったようですね。中学生になりますと、小学校の恩師にスキーを伝授され以来、スキーに没頭。20歳の時、一級のライセンスも習得したそうです。また、大自然の中で過ごす時間に何とも言えない開放感や快感があつて、**登山**や**ウインド・サーフィン**にも没頭。その大自然への敬意や愛情で、自然保護への関心も強くなり、当時の公害問題やベトナム戦争にとっても憂えておられ、戦争反対のデモに参加されたそうです。古芝さんの揺ぎ無い正義感と、一つのことに没頭されるお姿は、このような歴史で形成されていたのですね。ますます古芝さんのことが好きになりましたあ〜!



発行責任者：枚岡合金工具株式会社
デジタルドルフィン事業部
<http://www.digitaldolphins.jp>



編集者：よしこちゃんの会社ホームページ＆ブログ
<http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/42837>

